

平成28年9月29日

都内私立中学高等学校
校 長
教 務 担 当 教 諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近 藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 須 藤 勉
教務運営研究会委員長 小坂部 好 史
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

教務運営研究会「講演会」のご案内

ー 2年目を迎えたアクティブ・ラーニング型授業の改革 ー

爽秋の候、先生方におかれましてはますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

いよいよ今回はアクティブ・ラーニングの第一人者である 京都大学教授 溝上慎一先生にご講演いただきます。アクティブ・ラーニングの取り組みは多くの学校で行われ、教育現場における最大の関心事となりました。各学校ではその取り組みをさらに充実・発展させて学習の質を高めることが課題となっているとうかがいます。桐蔭学園の顧問として実際に中等教育の現場に関わりながらアクティブ・ラーニングの研究と推進をなさってきた溝上先生のご講演からは、生徒の学びをさらに深化させるための示唆が得られることと存じます。先生方の授業やこれからの学校運営に大変参考になる講演ですので、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成28年11月4日(金) 18:00~20:00 (質疑応答を含む)

2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)
※ 裏面案内図をご参照ください。

3. 講 師 溝上 慎一 先生 京都大学 高等教育研究開発推進センター教授

【プロフィール】

1970年1月生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学高等教育教授システム開発センター助手、2000年講師、2003年京都大学高等教育研究開発推進センター准教授。2014年より教授(現在に至る)。大学院教育学研究科兼任。教育アセスメント室長。京都大学博士(教育学)

日本青年心理学会常任理事、大学教育学会常任理事、『青年心理学研究』編集委員、『大学教育学会誌』編集委員、『Journal of Adolescence』Editorial Board 委員、公益財団法人電通育英会大学生調査アドバイザー、学校法人桐蔭学園教育顧問ほか、大学のAP委員、高校のSGH/SSH指導委員など。
日本青年心理学会学会賞受賞

4. 内 容 下村前文科大臣の中教審への諮問があり、アクティブ・ラーニングが次期学習指導要領改訂の目玉の一つとなるとされて1年半が経った。この間、アクティブ・ラーニングの説明は、深い学びを加えてやや複雑になってきている。当日は、この含意について演者の考えを述べる。また、演者がアクティブ・ラーニング型授業のモデル校として指導している桐蔭学園の改革も2年目を迎えた。アクティブ・ラーニング型授業の「形」を実現することに注力したのが1年目だとすれば、2年目はアクティブ・ラーニング授業によってしっかりと資質・能力を育て、知識を定着させ、学習パラダイムに基づいた活用・探究へと向かっていく学習の質を徹底的に高めることに注力している。当日は、理論的、実践的にアクティブ・ラーニング型授業の目指すところを説く。

5. 定 員 約100名（申し込み順⇒定員になり次第締め切ります。）

6. 参加費 無 料（当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております）

7. 申込方法 10月28日（金）までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所

検 索 

東京私学教育研究所 教務運営研究会 担当：渡辺・岡沢

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

教務運営研究会「講演会」参加申込書〔11月4日（金）実施〕

学 校 名	氏 名 (ふりがな)	担当教科

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成28年 月 日

校 長 _____ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------